

令和元年5月31日

国土交通省

## スマートシティモデル事業 いよいよ始動

～先行モデルプロジェクト等の選定～

国土交通省では、3月15日から4月24日まで、新技術や官民データを活用しつつ都市・地域課題を解決するスマートシティモデル事業の公募を実施したところ、73のコンソーシアムから提案をいただきました。

これを受けて、有識者の方々のご意見を伺い、事業の熟度が高く、全国の牽引役となる先駆的な取組を行う「先行モデルプロジェクト」を15事業、国が重点的に支援を実施することで事業の熟度を高め、早期の事業化を促進していく「重点事業化促進プロジェクト」を23事業、選定いたしました。

さらに、これら2つのプロジェクトを含め、今回のご提案のうち一定のレベルと意欲が確認できたコンソーシアムについては、「スマートシティ推進パートナー」としてともにスマートシティの進化を目指すこととし、関係府省で連携して支援していきます。

### 【スマートシティの取組みへの支援】

#### ●先行モデルプロジェクト 15事業（別紙1）

スマートシティ実証調査予算を活用し、具体的な新しい取組みへの着手と事業の成果やボトルネック等の分析等を実施するとともに、さらにそれを広く共有することにより、全体の取組みを牽引するプロジェクトを支援します。

（事業内容の例）

- ・顔認証技術を活用しバスに乗るだけで病院受付が可能に（茨城県つくば市）
- ・観光地やイベントにおける人流データ分析、モビリティサービスの導入による地域活性化（宇都宮市）
- ・3次元点群データを用いた仮想県土「VIRTUAL SHIZUOKA」と連携し、移動や災害対応の効率化、迅速化を実現（静岡県）

#### ●重点事業化促進プロジェクト 23事業（別紙2）

専門家の派遣や計画策定支援等により、早期の事業実施を目指して重点的に支援を行います。

#### ●スマートシティ推進パートナー 71団体（別紙3）

今回のご提案のうち一定のレベルと意欲が確認できたコンソーシアムについて、ともにスマートシティの進化を目指すこととし、今後、内閣府、総務省と共同で立ち上げを検討している官民連携のプラットフォームにも参画いただいて、関係府省で連携して支援を行います。

### 【スマートシティ推進フォーラムの開催】

- スマートシティの取組みの加速化と気運の醸成を図るため、日本経済団体連合会、内閣府、総務省との共催により「スマートシティ推進フォーラム ～Society5.0時代の都市・地域づくりへ～」を6月4日に開催します。（詳細については別紙4をご参照ください。）

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 スマートシティプロジェクトチーム事務局\*

越智、高峯、酒井（内線 32671, 32614, 32672）

電話：03-5253-8111 直通：03-5253-8411 FAX：03-5253-1590

※ 電話、FAX は国土交通省都市局都市計画課につながります。